

●地下に眠る古代の遺跡

現在の地面から約50～80cm下に奈良時代の地面が埋まっています。発掘調査によって、およそ1200年前の建物や井戸などの遺構が見つかりました。



発掘調査区（現在は、3号館が建っています）

（1号館屋上から撮影）

現在の地面 →
学校による現在の盛土
最初に学校が出来た
当時の地面
学校による最初の盛土
など
奈良時代の地面 →



柱穴の埋土

建物柱穴

溝の埋土

地層の写真（第220次調査）

この冊子は、常翔啓光学園中学校・高等学校における発掘調査をきっかけに、同校に設置された説明パネルの内容を再構成して作成しています。
令和3(2021)年4月 枚方市発行